

第4回

医学と数理

近代から今日へと続く医学の進歩は、数学や物理といった基礎科学の発展と切り離すことができません。京都大学と理化学研究所は2017年に、理研-京大数理科学研究拠点（SUURI-COOL Kyoto）を数理創造プログラム（iTHEMS）のイニシアチブのもとスタートさせました。その後2018年には京都大学高等研究院に医学と物理学連携のハブとなる、医学物理・医工計測グローバル拠点（CiMPhy）が設立されました。

ハイデルベルク大（独）と京大 CiMPhy において臨床医学と物理科学の連携を推進している田中求教授、理研科技ハブ拠点 iTHEMS の初田哲男プログラムディレクター、そして京都大学 SUURI-COOL Kyoto 責任者である坂上貴之教授が協力して、2019年に第一回目の「京大-ハイデルベルク大-理研ワークショップ『医学と数理』」をスタートさせ、2020年にはコロナ禍のため第二回目の研究会をオンライン開催しました。2022年には iTHEMS / 東北大学 AIMR で医学と数理の境界領域の研究を推進している水藤寛教授を世話人として新たに迎え、第三回『医学と数理』研究会をハイブリッド形式で開催しました（オンサイト会場は京都大学・益川ホール）。

この新たな学問の流れをさらに加速すべく、第四回目の『医学と数理』研究会を、より多くの方に参加いただけるよう、ハイブリッド形式で9月29日・30日に開催します。今回のオンサイト会場は東北大学・知の館です。今回は新たな研究シーズを提案いただくショートトークの枠をより多く設けたり、ポスターセッションを開催したりと、参加者がより自由に意見交換できる場を設けようとしています。また29日午後には医学と数理をつなぐ融合教育を国際的に推進している研究者を交えたセッションを企画しています（この部分のみ英語開催）。発表形式や講演時間については柔軟に対応しますので、グループでの発表などご希望の方は世話人（medmathworkshopv4@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp）までご連絡ください。

新たな学術領域の可能性について、皆さんとオンサイトまたはオンラインで意見交換できることを世話人一同心より楽しみにしております。

第四回『医学と数理』研究会世話人
水藤寛 田中求 初田哲男 坂上貴之

2023年9月29日|金|・30日|土|

会場

東北大学 知の館
(ハイブリッド開催)



水藤 寛

東北大学教授
理化学研究所
数理創造プログラム



田中 求

ハイデルベルク大学教授
京都大学高等研究院
CiMPhy部門長



初田 哲男

理化学研究所
数理創造プログラム
プログラムディレクター



坂上 貴之

京都大学教授
理化学研究所
数理創造プログラム



■ウェブサイト・お問い合わせ先

<https://indico2.riken.jp/event/4573/overview>

E-mail: medmathworkshopv4@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp



東北大学数理科学共創社会センター
京都大学高等研究院
理化学研究所 数理創造プログラム (iTHEMS)
京都大学大学院理学研究科 附属サイエンス連携探索センター